

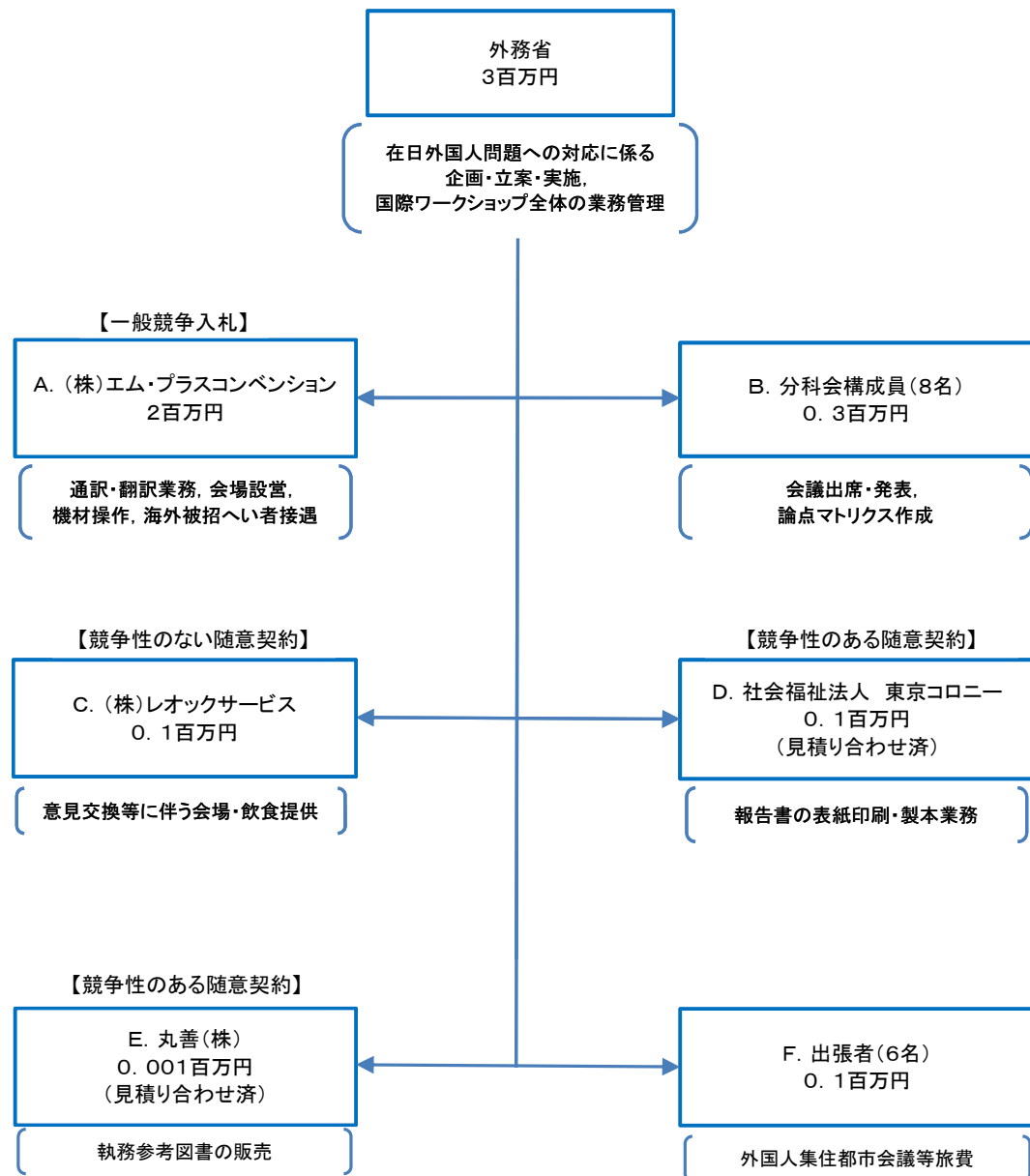
平成23年行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	在日外国人社会統合外交政策経費	担当部局庁	領事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度開始	担当課室	外国人課	課長 早川 修				
会計区分	一般会計	施策名	IV-3 外国人問題への対応強化					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第14号	関係する計画、通知等	海外交流審議会答申(平成16年10月)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	外国人が多数居住する地方自治体においては、「地域社会との摩擦」「本人及び子弟の日本語能力不足」「社会保険への未加入」「不安定な雇用制度」等の様々な問題が顕在化し、さらに、それらの問題は昨今の厳しい経済環境の中、一層深刻化しているところ、右問題の解決が喫緊の課題となっている。また、少子高齢化・人口減少に伴う労働力人口の減少等を背景として、外国人の受入れの是非やあり方についての議論も高まりを見せていることを踏まえ、本ワークショップの開催により、我が国における外国人受入れと社会統合に係る問題の緩和・解決に貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①外国人の受入れや社会統合の問題に携わっている国外の有識者を招へいし、諸外国における外国人問題に係る成功例や失敗例を国内に紹介し、参加者と意見交換等を行う。 ②外国人の社会統合、多文化共生に積極的に取り組む地方自治体と共催し、外国人問題に実際に携わっている実務者を主な対象として、現場の課題及び取組を吸い上げる。 ③発表を行うのみならず、参加者で議論を行い、その結果をとりまとめ、日本における外国人問題の緩和・解決に資する成果物を作成する。							
実施方法	■直接実施 ■業務委託等 □補助 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	—	5	5	5	5	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	—	5	5	5	5	
	執行額		—	4	3			
執行率(%)		—	85.2	54.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (一年度)
	在日外国人に係る日常生活上の様々な問題の緩和・解決や、将来の外国人の受入れの是非やあり方を議論、意識啓発することを目的(目標)とする事業であることから、数値によって定量的な成果目標を示すことは困難。 成果実績を測定するための参考的な指標となり得る、外務省ホームページに掲載の事業報告書・議事録へのアクセス件数は、右欄のとおり(平成23年10月21日現在)。		成果実績	件	—	1,436 (約14か月掲載)	174 (約2か月掲載)	左欄の数値は参考的な指標であるため、目標値として設定することは困難
			達成度	%	—	上欄のアクセス件数は、意識啓発の影響を測定するための参考的な指標であるため、達成度を%で示すことは困難	上欄のアクセス件数は、意識啓発の影響を測定するための参考的な指標であるため、達成度を%で示すことは困難	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国際ワークショップを1回実施。外国人住民が多数居住する都市の現状視察等を目的とする国内出張を5回(平成22年度)実施。		活動実績 (当初見込み)	回	—	ワークショップ1, 出張7	ワークショップ1, 出張5 [ワークショップ1, 出張2]	ワークショップ1, 出張3 [ワークショップ1, 出張3]
単位当たりコスト	国際ワークショップ 2,595,141(円/回), 国内出張 27,102(円/回)		算出根拠	国際ワークショップ 2,595,141円＝総経費2,595,141円/1回, 国内出張 27,102円＝職員旅費総額135,510円/5回				
平成23 (単位:千円)予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	外国人問題等調査研究謝金	1,975	1,782					
	雑役務費	2,712	2,569					
	会議及び連絡旅費	286	239					
計	4,973	4,590						

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	共催者を複数選定し、要員や必要設備に係る負担を軽減しているほか、国際ワークショップの開催業務の一般競争入札を実施し、経費削減に努力している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	作成した成果物を広く周知し、活用されるために一層努力していくことが必要。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	△	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	共催機関との適切な業務分担や一般競争入札を行い、引き続き経費削減に努める一方で、作成した成果物は、外務省や共催機関のホームページ等で公表するとともに、外国人住民を多く抱える地方自治体への配布・広報や、外国人問題に取り組んでいるNPO等への周知を行っているが、外国人問題の当事者である外国人自身や外国政府、外国人を受け入れる地域社会の一員である日本国民が広く成果物を活用できるよう、成果物の多言語化や、フェイスブック等のソーシャルメディアの利用するなどし、成果物が十分に活用されるよう工夫していく。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
(●平成23年次会計実地検査における一般経理での検査対象項目となっているほか、総務省による平成23年度行政評価等プログラムにおいて、内閣の重要課題を踏まえ、全国規模で実施する調査の一つとして、「外国人の受入れ対策」(外国人労働者等)が対象となっている。)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）	A.(株)エム・プラスコンベンション			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	海外被招へい者待遇等	1			
	計		1	計		
	B.			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計			計		
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計			計		
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計			計		

支出先上位10者リスト

A. (株)エム・プラスコンベンション

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エム・プラスコンベンション	通訳・翻訳業務, 会場設営, 機材操作, 海外被招へい者接遇	2	8	72.8%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. 分科会構成員8名

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	本会議出席, 分科会出席, マトリクス作成とりまとめ	0.2	—	—
2	個人B	本会議出席, 分科会出席	0.002	—	—
3	個人C	本会議出席, 分科会出席	0.002	—	—
4	個人D	本会議出席, 分科会出席	0.002	—	—
5	個人E	本会議出席, 分科会出席	0.002	—	—
6	個人F	本会議出席, 分科会出席	0.002	—	—
7	個人G	本会議出席	0.001	—	—
8	個人H	分科会出席	0.001	—	—
9					
10					

C. (株)レオックサービス

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)レオックサービス	意見交換等に伴う会場・飲食提供	0.1	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D 社会福祉法人 東京コロニー

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社会福祉法人 東京コロニー	報告書の表紙印刷・製本作業	0.05	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E 丸善(株)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	丸善(株)	執務参考図書の販売	0.001	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F 出張者(6名)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	国内出張	0.05	—	—
2	出張者B	国内出張	0.04	—	—
3	出張者C	国内出張	0.03	—	—
4	出張者D	国内出張	0.01	—	—
5	出張者E	国内出張	0.004	—	—
6	出張者F	国内出張	0.004	—	—
7					
8					
9					
10					